

第12回佐野市民体育祭

9月11日まで3週をかけて市民体育祭が開催され、市内14支部を代表する選手たちが競技に取り組みました。

11日には陸上競技部門が運動公園陸上競技場で開催され、各種陸上競技のほか、綱引きや玉入れなどが行われ、多くの皆さんがスポーツを楽しみました。

総合優勝をしたのは赤見支部。陸上部門と球技などの陸上以外の部門の両部門優勝の完全優勝でした。参加された皆さん、お疲れ様でした。



「信州上田真田陣太鼓保存会」の 和太鼓演奏会

9月4日、NHK大河ドラマ「真田丸」での「犬伏の別れ」の放送に合わせ、「犬伏の別れ」の舞台と伝わる犬伏新町の薬師堂の前で、信州上田真田陣太鼓保存会が和太鼓演奏会を行いました。

会場には、大河ドラマのファンなど多くの観衆が集まり、勇壮な演奏に耳を傾けていました。



「犬伏の別れ」とは？

1600年、「天下分け目・関ヶ原の戦い」を迎えるにあたり、真田家が石田方の西軍に父・昌幸と次男・信繁が、徳川方の東軍に長男・信幸がつき、「真田家の存続」を願い、一家分かれて戦うことを決断したものの。

「人権」を考えるハートフルフェスタ

8月25日、市文化会館で「みんなで築こう人権の世紀」をテーマに「ハートフルフェスタ」開催され、人権啓発ポスター・書道の展示が行われたほか、それぞれの入賞者への表彰式が行われました。

入賞した児童・生徒たちは緊張した面持ちで、ステージ上に並び、賞状や記念品などを受け取っていました。



一千年の歴史「天明鋳物」

市では、本年度「佐野市天明鋳物のまちづくり推進計画」を策定し、本市を代表する伝統工芸「天明鋳物」を後世に残すとともに、天明鋳物を活用したまちづくりを推進していくことになりました。

そんな中、まずは天明鋳物と関わりの深い茶の湯に親しむ環境を作ることが必要と考え、市役所では、茶道に親しむ職員有志により、職員への呈茶が8月から随時実施されています。

広報紙今月号13ページに掲載していますが、10月23日(日)には「天明鋳物のふるさと佐野市民大茶会」が万葉の里・城山記念館および城山公園二の丸で開催されます。ぜひ市民の皆さんも、お茶を楽しむとともに、天明鋳物に触れてみてください。※写真は今年の市民大茶会の様子



第29回くずう原人まつり

8月27日・28日の両日、嘉多山公園でくずう原人まつりが行われました。

今回は「くずうから東北・九州へ 夢と元気を！」をテーマに開催され、メインステージとなる原人ステージでは、火起こしなどの「原人パフォーマンス」や田沼西中学校のダンスなどが披露され、多くの人がお祭りを楽しみました。

